2027 年度

埼玉大学大学院人文社会科学研究科

修 士 課 程

学 生 募 集 要 項
（第 2 次募集）

ダイバーシティ科学専攻

Saitama University
埼玉大学

この募集要項は、埼玉大学大学院人文社会科学研究科修士課程ダイバーシティ科学専攻に関するものです。

本研究科博士前期課程文化環境専攻、国際日本アジア専攻、経済経営専攻の募集については、別冊の募集要項をご参照ください。

人文社会科学研究科 アドミッション・ポリシー

人文社会科学研究科（修士課程・博士前期課程）では、次のような人が入学することを望んでいます。

文化環境専攻では、人文学を中心に深く幅広い研究能力を養うことをめざす人、国際的な視野から文化･歴史･社会を洞察し､社会で活躍できる高度専門職業人をめざす人。

国際日本アジア専攻では､国際的視野からの日本とアジアに関する研究能力を養うことをめざす人、日本とアジアの文化・歴史・社会・ビジネスを理解し、国際的に活躍することをめざす人。

経済経営専攻では、社会において抱いた問題意識等を、大学の知との融合によって発展させ、理論的かつ実践的に解決することをめざす人。

ダイバーシティ科学専攻では、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン：多様性・公平性・包摂性（以下「DEI」という。）の実践の創造に関する高度な知見を修得し、研究能力を養うことを目指す人、社会生活における諸問題を DEI の観点から理解し、その実践的解決を目指す人。

人文社会科学研究科（修士課程・博士前期課程）では、上記の目標に適性をもつ人を受け入れるために、次のような入学試験を実施します。

文化環境専攻及び国際日本アジア専攻・日本アジア文化コースでは、面接、研究計画書、研究業績等の総合審査によって判定します。ただし、第１回入試の一般・社会人・外国人留学生入試では学力検査（専門科目の筆記試験）も行います。

国際日本アジア専攻・日本アジア経済経営コース及び経済経営専攻では、面接、研究計画書、研究業績等の総合審査によって判定します。なお研究計画書は、予定している研究テーマの説明、これまでの準備状況、入学後の研究計画の記載を必要とします。

ダイバーシティ科学専攻では、面接、研究計画書、研究業績等の総合審査によって判定します。ただし、一般・社会人入試では学力検査（専門基礎知識を確認する論文試験など）も行います。

目　　次

１．募集人員等 1

２．出願資格 2
(1) 一　般　選　抜 2
(2) 社 会 人 選 抜 2
(3) 社会人推薦特別選抜 2
(4) 外国籍を有する者について 3

３．出願手続 3
(1) 出　願　方　法 3
(2) 出　願　期　間 3
(3) 提　出　書　類 4
(4) 出願書類送付先 5
(5) 注　意　事　項 6

４．選抜方法・日程 7

５．出題内容 8

６．合格者発表 8

７．入学手続 9

＊ 出願資格⑨～⑭に関する出願資格審査について 10
＊ 障がい等のある入学志願者の事前相談について 11
＊ インフルエンザ等罹患者への対応について 11
＊ 入試情報の開示について 12
＊ 個人情報の保護について 12
＊ 研究計画書の書き方について 13
＊ 長期履修学生制度について 14
＊ 大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例の実施について 14
＊ 研究科教員の主な研究領域 15
＊ 安全保障輸出管理について 15
＊ 一般教育訓練給付制度について 15

所定用紙 16
志願票
受験票・写真票
研究計画書
推薦書（社会人推薦特別選抜用）
収納証明書貼付用紙
出願書類チェックリスト
入学試験出願資格個別審査申請書
入試情報開示申請書
コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

１．募集人員等

専 攻 名：　ダイバーシティ科学専攻

募集人員：　若干名

選抜区分：　一般選抜
社会人選抜
社会人推薦特別選抜

出願期間：

出願期間	試験日
2027 年 1 月 4 日（月） ～ 1 月 8 日（金）	2027 年 2 月 14 日（日） ・ 2 月 15 日（月）

出願資格
審　　査：

申請期間	備考
2026 年 12 月 1 日（火） ～ 12 月 8 日（火）	2 ページの**出願資格⑨～⑭により出願しようとする者は必須**となります。

※1 募集人員は、各選抜区分の合計です。
※2 文化環境専攻、国際日本アジア専攻及び経済経営専攻の学生募集要項については、別冊の募集要項をご参照ください。

２．出願資格

次のいずれかに該当する者

① 日本の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者
② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに学位を授与される見込みの者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
⑤ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
⑥ 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに学位を授与される見込みの者
⑦ 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
⑧ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
⑨ 大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者（※）
⑩ 外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者（※）
⑪ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者（※）
⑫ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者（※）
⑬ 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めた者（※）
⑭ 個別の入学試験出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者（※）

※ ⑨～⑭により出願しようとする者については、あらかじめ個別の入学試験出願資格審査が必須となります。「出願資格⑨～⑭に関する出願資格審査について」（10 ページ参照）の書類を申請期間に本研究科に提出してください。審査結果は個別に通知します。

申請期間　2026 年 12 月 1 日（火）～ 2026 年 12 月 8 日（火）必着
申請は郵送のみとし、窓口では一切受け付けません。

(1) 一般選抜

上記出願資格①～⑭のいずれかに該当する者で、(2)社会人選抜及び(3)社会人推薦特別選抜のいずれの選抜区分に該当しない者を対象とした選抜です。

(2) 社会人選抜

上記出願資格①～⑭のいずれかに該当する者で、2027 年 3 月 31 日現在、公的機関、民間企業、非営利組織（NPO 等）で社会人として 2 年以上の経験がある者（アルバイトやインターンシップ等の就業経験は除く。）を対象とした選抜です。

(3) 社会人推薦特別選抜

上記(2)社会人選抜の出願資格を有する者で、2027 年 4 月 1 日以降、勤務先に在職のまま通学し、当該勤務先の責任者の推薦を受けて出願する者を対象とした選抜です。

※　社会人推薦特別選抜は、志願者の業務上の能力向上を目的とした勤務先からの派遣を受け入れるための選抜です。当該勤務先（所属先）の責任者が出願する者となる場合、又は当該勤務先（所属先）の責任者と出願する者が、一定の指揮命令関係を有さない場合には、社会人推薦特別選抜での受験は認められません。社会人推薦特別選抜での出願を認められた者が受験時までに推薦を受けた勤務先（所属先）を退職等した場合は、社会人推薦特別選抜での受験資格は取り消されます。また、社会人推薦特別選抜で受験し合格した者が、入学時までに推薦を受けた勤務先を退職等した場合には、入学後であっても入学は取り消されます。

(4) 外国籍を有する者について

上記(1)～(3)の選抜に出願する者のうち外国籍を有する者（日本国籍を有する者及び特別永住者を除く。）は、下記の全てに該当していることが前提となります。ただし②について、日本の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者、指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者は除きます。

① 出入国管理及び難民認定法において、大学院出願資格に支障のない在留資格（留学等）を有する者及び取得見込みの者

② 次のいずれかに該当する者

a．日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する「日本語能力試験」の 1 級又は N1 に合格した者

b．日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」を、直近の試験を含む過去 2 年間のうちに受験し、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が 240 点以上、かつ「記述」の合計が 30 点以上を得た者

・日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する「日本語能力試験（1 級・N1）」については、下記に照会してください。
〒153-8503　東京都目黒区駒場 4-5-29
公益財団法人日本国際教育支援協会　日本語能力試験受付センター
電話　03-6686-2974（直通）

・日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」については、下記に照会してください。
〒153-8503　東京都目黒区駒場 4-5-29
独立行政法人日本学生支援機構　留学生事業部　留学試験課
電話　03-6407-7457（直通）　ＦＡＸ　03-6407-7462

3．出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、下記の提出書類等を所定の期間内に郵送により提出してください。

郵送は**簡易書留郵便**として、封筒の表に**「人文社会科学研究科ダイバーシティ科学専攻入学志願書類在中」**と朱書してください。

(2) 出願期間

2027 年 1 月 4 日（月）　～　2027 年 1 月 8 日（金）

※ **期間内必着**とします。また、**窓口では一切受け付けません**。

(3) 提出書類

〇は当該選抜区分で必要な書類。▽は該当者のみ必要な書類。

提出書類	注意事項	一般選抜	社会人選抜	社会人推薦特別選抜
志願票 受験票・写真票	所定の用紙に必要事項をもれなく記入してください。 顔写真は、出願前3ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影し、加工を施していない鮮明なものを使用し、受験票と写真票には、同じものを貼付してください。	〇	〇	〇
卒業(見込)証明書 成績証明書	出身大学（学部）長等の発行する証明書の原本を厳封（印刷した電子証明書は厳封不要）のうえ、提出してください。 なお、本学を卒業見込み若しくは卒業した者、又は出願資格⑭の者は提出不要です。 【注1】	〇	〇	〇
研究計画書	A4判用紙（縦長・横書）に、本研究科での研究計画を日本語で4,000字程度にまとめたものについて、複写して8部提出してください。 【注2】	〇 8部	〇 8部	〇 8部
学位授与証明書又は学位授与申請予定証明書	大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書又は学位の授与を申請する予定である旨を、在籍する短期大学長又は高等専門学校長等が証明したものを提出してください。 ➢ 出願資格②の者（大学改革支援・学位授与機構により学位を授与）のみ提出してください。【注3】	▽	▽	▽
推薦書 （社会人推薦特別選抜用）	所定の用紙に必要事項を記入したものを提出してください。 なお、推薦理由欄には、大学院における研究と勤務先の業務内容の関係についての記述を含めてください。			〇
日本語能力試験の成績	「日本語能力試験」の日本語能力認定書の写しを出願時に提出し、受験時に原本を提示してください。又は「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」（本紙）を提出してください。 ➢ 外国籍を有する者のうち、3ページ(4)②aに該当する者のみ提出してください。	▽	▽	▽
日本留学試験の成績	日本留学試験成績通知書の写しを出願時に提出し、受験時に本紙を提示してください。又は「EJUオンライン」出願・成績確認ページから「成績確認書」を印刷して提出してください。 ➢ 外国籍を有する者のうち、3ページ(4)②bに該当する者のみ提出してください。	▽	▽	▽

提出書類	注意事項	一般選抜	社会人選抜	社会人推薦特別選抜
在留カードの写し 又は住民票 等	外国籍を有する者は、在留カードの写し（表裏の両面を複写したもの）又は住民票（在留資格及び在留期間の明記されたもの）を提出してください。 なお、やむを得ず在留カードの写し又は住民票を提出できない者は、その理由書及びパスポートの写しを提出してください。	▽	▽	▽
検　定　料	30,000 円 コンビニエンスストアから払い込んでください。 最終ページの「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照してください。 ※ 出願期間経過後の受付はできないため、早い時期に検定料を払い込むこと（出願期間前でも可）。 ※ 海外からの出願者のみクレジットカードが利用可能。詳細は６ページ【連絡先】へ問い合わせること。	○	○	○
収納証明書 貼付用紙	所定の用紙に、コンビニエンスストアで受け取った「取扱明細書」又は「払込受領証」の「収納証明書」を貼付したものを提出してください。	○	○	○
返信用封筒	受験票送付用。封筒（定形、12.0 ㎝×23.5 ㎝）に宛先を明記し、410 円切手（速達料金）を貼付してください。 なお、郵便料金の改定があった場合は、改定後の切手（定形 50g 以内+速達料金）を貼付してください。	○	○	○

＜提出書類に関する注意事項＞

【注 1】提出書類（卒業（見込）証明書、成績証明書）のうち外国語（英語以外）によるものは、日本語の訳を付けてください。

【注 2】「研究計画書の書き方について」（13 ページ）を参照してください。

【注 3】学位取得見込者については、学位取得後、学位授与証明書を速やかに提出してください。なお、学位取得見込者で学位授与申請を行わなかった場合、その他学士の学位を得られないこととなった場合には、その旨を、在籍する短期大学長又は高等専門学校長等を通じ、速やかに本学へ通知してください。

(4) 出願書類送付先

〒 338-8570　さいたま市桜区下大久保２５５

埼玉大学人文社会科学研究科支援室大学院係（ダイバーシティ科学専攻）

(5) 注意事項

1．必要な書類等が全てそろっていない場合には受理できませんので、出願の際には十分確認してください。

2．**提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却はいかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。**

①検定料の返還請求ができるもの

ａ．検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

ｂ．検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ｃ．出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

②返還請求の方法

本学ホームページ（「入試情報」→「入試に関するその他の情報はこちら」→「検定料等の返還について」）より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、「収納証明書」を添付して下記送付先へ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに郵送してください（封筒には返還請求書在中と記入してください。）。

【返還請求書】https://www.saitama-u.ac.jp/media/henkanseikyu.pdf

送付先：〒338-8570　さいたま市桜区下大久保２５５　埼玉大学財務部経理課出納担当

（返還は、返還請求書到着後２ヶ月程度かかる場合があります。）

3．検定料の免除について

学資負担者が、2026年4月1日から出願時までに災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。

検定料の免除を希望する志願者は、検定料を払わず、本学ホームページから検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書（写しでも可）を添付して、出願書類と同時に提出してください。

【検定料免除願】https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/exemption/

なお、出願時に罹災証明書を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書を提出した場合に検定料を還付します。

4．出願手続後の願書記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号及びメールアドレスに変更があった場合には、人文社会科学研究科支援室大学院係まで連絡してください。

5．提出書類に虚偽の記載があった場合には、本研究科が行う入学試験の受験を許可しないことがあります。また、入学後でも入学を取り消すことがあります。

6．出願手続等に不明な点がある場合は、人文社会科学研究科支援室大学院係に照会してください。ただし、**試験内容に関する問い合わせには一切応じられません。**

【連絡先】
〒338-8570　さいたま市桜区下大久保２５５
埼玉大学人文社会科学研究科支援室大学院係
電話：048-858-3320　Mail：jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp

お問い合わせは、原則として**志願者本人**が行ってください。（平日の 9 時 00 分～17 時 00 分）
（2026 年 12 月 26 日（土）から 2027 年 1 月 3 日（日）の間は閉室となります。）

4．選抜方法・日程

(1) 選抜方法

1) 一般選抜

筆記試験（英語、DEI に関する小論文)、書類審査、面接を総合して判定します。筆記試験では、DEI に関する基礎的な知識・思考力を確認します。面接試験では、提出された研究計画書を中心に研究への意欲や将来性について確認します。

2) 社会人選抜

筆記試験（DEI に関する小論文)、書類審査、面接を総合して判定します。筆記試験では、DEI に関する基礎的な知識・思考力を確認します。面接試験では、提出された研究計画書を中心に研究への意欲や社会人経験に関する事項について確認します。

3) 社会人推薦特別選抜

書類審査、面接を総合して判定します。面接試験では、提出された研究計画書を中心に研究への意欲や社会人経験に関する事項について確認します。

(2) 選抜日程ならびに試験科目

1) 一般選抜

（　）：配点

期　　日	2027 年 2 月 14 日（日)、15 日（月）【注 1】		
試験科目	英語（100 点）【注 2】	小論文（100 点）【注 2】	書類審査・面接（100 点）【注 2】
時　　間	9：00～10：20	11：00～12：20	出願者に通知します。

2) 社会人選抜

（　）：配点

期　　日	2027 年 2 月 14 日（日)、15 日（月）【注 1】	
試験科目	小論文（100 点）【注 2】	書類審査・面接（200 点）【注 2】
時　　間	11：00～12：20	出願者に通知します。

3) 社会人推薦特別選抜

（　）：配点

期　　日	2027 年 2 月 14 日（日）又は 15 日（月）
試験科目	書類審査・面接（300 点）【注 2】
日　　時	出願者に通知します。

【注 1】試験日は、2 月 14 日、15 日です。ただし、志願者数によっては 14 日のみの実施となることがあります。なお、2 月 14 日はさいたまマラソンの開催が予定されており、周辺道路の交通規制や交通機関への影響が予想されますので、事前に交通情報等を確認のうえ、時間に余裕をもって来場してください。試験当日の詳細は受験票と同時に発送する「受験案内」により通知します。

【注 2】出題内容については、8 ページを参照してください。

(3) 試験会場

埼玉大学内（詳細は受験票と同時に発送する「受験案内」により確認してください。試験実施日 1 週間前までに受験票等が届かない場合に限りお問い合わせください。）

５．出題内容

(1) 一般選抜

英語	ダイバーシティに関する英文解釈又は英文読解問題を出題する。 ※英和辞典１冊のみ持込み可。電子辞書の使用は不可。
小論文	DEI に関する課題について論述する。
面接	提出された研究計画書を中心に、これまでの研究及び活動の実績について確認する。（面接は日本語で実施）

(2) 社会人選抜

小論文	DEI に関する課題について論述する。
面接	提出された研究計画書を中心に、これまでの研究、活動の実績及び社会人経験に関する事項について確認する。（面接は日本語で実施）

(3) 社会人推薦特別選抜

面接	提出された研究計画書を中心に、これまでの研究、活動の実績及び社会人経験に関する事項について確認する。（面接は日本語で実施）

６．合格者発表

(1) 日　　時

2027 年 2 月 25 日（木）　14 時 00 分（予定）

(2) 発表方法

合格者の受験番号を研究科ホームページ上で発表します。
※ 合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類を郵送します。

7．入学手続

(1) 手続方法　　郵送による（詳細については合格者にお知らせします。）

(2) 手続期限

2027 年 3 月 12 日（金）必着

(3) 提出書類

a．埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）受験票
b．その他、本学の指定する書類等（合格者に通知します。）

(4) 納 付 金

入学料　282,000 円【予定額】

備考　1 上記の手続期限までに入学手続を行わない場合は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱います。

2 授業料の予定額は、半期分 321,480 円（年額 642,960 円）です。詳細については合格者に通知します。

3 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることがあります。

4 入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険料など、若干の諸経費が必要となる場合があります。保険金は、本学の教育研究活動中（授業・クラブ活動等の時）に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課（教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。）・学校行事およびその往復途中で、他人に怪我をさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。

5 経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考のうえ、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。

6 入学手続完了後、2027 年 3 月 31 日（水）17 時 00 分までに入学辞退の意思表示をした場合、入学志願者が納付した学生教育研究災害傷害保険料などの返還に応じますが、納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

7 入学後に、他の研究科との二重在籍が判明した場合には、除籍となることがあります。

(5) 長期履修学生制度について

本研究科には、長期履修学生制度があります。

「長期履修学生制度」（14 ページ参照）とは、学生が、職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときに、審査のうえ、「長期履修学生」としてその計画的な履修を認める制度です。長期履修学生は、履修期間に応じて、授業料の納付額が変更されます。

＊ 出願資格⑨～⑭に関する出願資格審査について

出願資格⑨～⑭（2 ページ参照）で出願しようとする者は、以下の書類を申請期間に本研究科に郵送してください。

申請期間：2026 年 12 月 1 日（火）～2026 年 12 月 8 日（火）必着

〇出願資格⑨～⑬により出願しようとする者【注 1】

(1) 入学試験出願資格個別審査申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（所定用紙）
(2) 成績証明書【注 2】
(3) 在籍期間証明書【注 2】
(4) 受験承諾書（学長又は所属長）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（様式任意）
(5) 本研究科で学びたい分野に関連する論文（日本語で 7,000 字以上）

◯出願資格⑭により出願しようとする者

(1) 入学試験出願資格個別審査申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（所定用紙）
(2) 成績証明書【注 2】
(3) 卒業証明書又は在籍期間証明書【注 2】
(4) 本研究科で学びたい分野に関連する論文（日本語で 7,000 字以上）

【注 1】　出願資格⑨～⑬により出願しようとする者は、次の１～２を全て満たす必要があります。

１．入学時に学部在学期間が 3 年間（休学期間は除く）に達すること
２．学部 3 年次前期終了時に 4.0 スケールで GPA 3.0 以上であること

ただし、次の事項に注意してください。

ａ．入学試験に合格した者が、上記１及び２に定める所定の単位と成績を得られないときは合格を取り消します。
ｂ．本出願資格により入学する者は、学部学生としての学籍上の身分は退学となります。したがって学部卒業が要件となる各種資格及び受験資格はなくなりますので十分注意してください。

【注 2】　「成績証明書」、「卒業証明書」及び「在籍期間証明書」に関しては、入学試験出願資格審査の際の提出書類は写しでも可とします。ただし、出願時には原本を提出してください。

※ 申請は郵送のみとし、窓口では一切受け付けません。
※ 不明な点は、人文社会科学研究科支援室大学院係に問い合わせてください。
（6 ページ【連絡先】参照）

＊ 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

事前相談担当：埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係
電話　048-858-3320（平日 9 時 00 分～17 時 00 分）
Mail：jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp

（1）申請方法

申請する場合は、簡易書留郵便とし、「受験上及び修学上の配慮申請書類在中」と封筒に朱書の上、次の①②を提出してください。

提出された書類に基づき、希望する配慮について審査を行います。なお、審査の過程において、本人、保護者又はその立場を代弁しうる者へ照会する場合があります。

①埼玉大学入学者選抜試験受験上及び修学上の配慮申請書（本学所定の用紙）
申請用紙は埼玉大学ホームページからダウンロードして入手してください。
https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/

②医師の診断書（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）
発行後 6 ヶ月以内の原本を提出してください。

【申請書提出先】〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保２５５
埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係

（2）申請書提出時期

2026 年 12 月 1 日（火）を目安としますが、それ以降でも相談が可能な場合に限り対応します。ただし、障がいの程度が重度な場合には審査に時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（3）出願時の手続

①この申請で受験許可を得た者は、出願書類を郵送後、郵送した旨を上記の事前相談担当に連絡してください。
②この申請で受験許可を得た者が、出願を辞退、又は出願したが受験しない場合は、速やかに上記事前相談担当に連絡してください。

＊ インフルエンザ等罹患者への対応について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が感染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分にご注意ください。

＊ 入試情報の開示について

埼玉大学大学院人文社会科学研究科修士課程ダイバーシティ科学専攻では、2027 年度入試情報を次のとおり開示し、提供します。

（１）開示対象者
本募集要項による入試を受験し、不合格となった受験者本人に限ります。

（２）請求に基づき開示する情報
入試成績の総合点

（３）開示請求方法
申 請 者　受験者本人に限ります。
申請方法　以下の①②③を同封した封筒を下記申込先まで郵送又は持参してください。
①「埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）入試情報開示申請書」（本学生募集要項に添付）
②返信用封筒（長形 3 号封筒に 460 円分の切手を貼付し、「簡易書留」と朱書）
③本学の受験票（本人確認のため、正本に限る。コピー不可）
※受験票は、開示情報の通知とともに返却します。
申請期間　2027 年 5 月 6 日（木）～5 月 12 日（水）
申 請 先　〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保２５５
埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係
※「大学院入試情報開示請求」と朱書きすること。
提供方法　②の返信用封筒により、簡易書留にて郵送します。

＊ 個人情報の保護について

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人埼玉大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

（１）出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜に用いた出願書類及び試験成績は、以下の目的のために利用します。
①　入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務
②　入学者のみ、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務
③　入学者選抜及び広報に関する調査・分析・検討

（２）上記（１）の各種業務での利用にあたっては、本学より一部の業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。ついては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

＊ 研究計画書の書き方について

「研究計画書」には次の事項について記述してください。

１．これまでの学修歴について

研究計画を遂行するにあたって基盤となる学術的・実務上の実績について、下記の事項を具体的に記述してください。

【一般選抜】

研究計画の遂行において、基盤となるこれまでの修学内容に触れながら具体的に記述してください。関連する卒業論文がある場合は、その内容についても記述してください。

【社会人選抜及び社会人推薦特別選抜】

研究計画の遂行において、関連する実務経験とそこから得た知見を具体的に記述してください。これまでの学業実績に関連するものがあれば、その内容についても記述してください。

２．入学後の研究計画について

研究内容（研究背景、着想に至るまでの経緯、研究のための準備状況と研究方法）について、下記の事項を全て含めて記述してください。

ａ．なぜこのような研究題目にしたのかという課題意識を記述してください。

ｂ．その研究題目についてのこれまでの準備状況（学修歴、読んだ文献など）を記述してください。

ｃ．どのような方法によって研究するのかについて具体的に記述してください（入学後に計画・方法が変更されることはありえますが、現時点で考えている研究計画と方法を記述してください。）。

３．作成上の注意

研究計画書では、参考にしたり引用したりした資料（本、論文等）について、必ずその書誌情報（著者名、書名・論文名、出版年、出版社、雑誌の場合は掲載誌名）と、引用箇所のページを明示してください。Webサイト上の情報を参考にした場合も、そのURL、サイト名、サイトの作成者、最終閲覧日時を明記するとともに、引用・要約した箇所についてはそれがわかるようにしてください。

＊ 長期履修学生制度について

本研究科には長期履修学生制度があります。

１．長期履修学生制度とは

職業を有しているなどの理由により、標準修業年限（2 年）で修了が難しい場合、「長期履修学生制度」を利用することができます。本制度は修業年限を延長し、一定の期間（最長 4 年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了を可能とするものです。

入学手続時に申請し、長期履修学生として認められた場合は、通常の修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修学生として認められた在学期間で除した額を各年度に納付することになります。この場合、在学時に支払う授業料の総額は同等額ですが、1 年間で支払う授業料は通常の授業料と比べて少額となります。

入学手続時に申請を行わず、入学後、2 年次になる時点（2028 年 2 月末日までの申請）で認められた場合は、入学手続時に申請した場合と比べて支払う授業料の総額が増額となります。

授業料の額に影響するため、履修計画、履修期間等は慎重に検討してください。

２．長期履修学生制度への申請資格

次の（１）及び（２）を充たすことが申請の条件です。

（１）次のいずれかであること

ａ．新たに大学院人文社会科学研究科に入学（進学を含む。）する者

ｂ．既に入学し、入学後 1 年未満である者（ただし、申請期限は 2 月末日まで）

（２）次のいずれかに該当し、標準修業年限内での修学が困難であること

ａ．職業を有し、就業している者（自営業及び臨時雇用（単発的なものを除く。）を含む。）

ｂ．家事、育児、介護等の事情がある者

ｃ．身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む。）その他の心身の機能の障がいがあるため長期にわたり修学に相当な制限を受けると認められる者

ｄ．その他学長が相当と認めた者

３．長期履修を認める期間

長期履修を認める期間の上限は、入学から通算して 4 年です。

４．その他

・申請者は決められた期間に必要な書類を提出し、審査を受けなければなりません。
・長期履修を認められた後に履修期間を変更する申請もできます。
・本制度の趣旨に沿わない理由での申請は対象外となります。

５．問い合わせ先

詳細については、人文社会科学研究科支援室大学院係にお問い合わせください。

【問い合わせ先】埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係
Tel　048-858-3320（平日 9 時 00 分～17 時 00 分）

＊ 大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例の実施について

本研究科では、大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例を実施しています。対象は、社会人選抜及び社会人推薦特別選抜で出願・合格し、入学後も勤務を継続する者です。入学手続時に特例の実施を申し出て、研究科が認める必要があります。

特例の対象者には、それぞれの勤務状況にあわせて、履修科目の時間割変更（夜間開講：18 時 00 分～19 時 30 分、土曜開講を含む）、又は遠隔方式の授業開講等を実施します。

＊ 研究科教員の主な研究領域

【専攻】ダイバーシティ科学専攻

専任教員	主な研究領域
田代　美江子【2027 年度まで指導可】	ジェンダー教育学、性教育学
北田　佳子	教育学、比較教育学、組織文化とジェンダー
渡辺　大輔	教育学、クィア教育学、セクシュアリティ教育
瀬山　紀子	社会学、ジェンダー論、災害女性学
岡村　利恵	社会学（リーダーシップ、家族、ジェンダー）
對馬　果莉	政治思想、フェミニスト理論、ケア論
荒木　祐二	環境学

※ 各教員のプロフィールについては、「埼玉大学研究者総覧」から検索できます。
https://rdb.eva.saitama-u.ac.jp/search/group-search.html?lang=ja

＊ 安全保障輸出管理について

埼玉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「国立大学法人埼玉大学安全保障輸出管理規則」を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

外国人留学生及び特定類型該当者（外国政府の影響下にある居住者など）が、規制事項に該当すると判断された場合は、合格後であっても入学を許可しないことや、入学後の研究活動を制限することがありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理規則を参照してください。

https://www.saitama-u.ac.jp/houki/houki-n/reg-n/2-3-16.pdf

＊ 一般教育訓練給付制度について

ダイバーシティ科学専攻は、一般教育訓練給付制度の指定講座となっています。一定の条件を満たした方が修了した場合、ご自身が支払った教育訓練経費の一定割合に相当する額（上限あり）が支給（給付）されます。

詳細は、厚生労働省ホームページ「教育訓練給付金」をご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

本学における性別情報の取扱いについて

本学の出願書類には、公的な統計調査等に必要な情報であるため、現時点では性別（男女いずれか）の記入が必要です。本学では自認する性別の記入が可能ですが、すべての出願書類（性別の記載があるものに限る）に記載の性別は一致している必要があります。

なお、入学手続書類や入学後に本学へ提出する書類においても性別の記入が必要な場合がありますが、その際も自認する性別を記入できます。本学では戸籍との照合や本学が発行する証明書等への性別の記載は行っていません。

所定用紙

<記入上の一般的な注意事項>

１．各用紙は切り取り線以外では折らないでください。

２．所定用紙（志願票・研究計画書はExcel版、その他はWord版）はHPにて公開しております。ExcelもしくはWordにて作成し印刷した書類を提出するか、直筆にて作成する場合は黒のペン又はボールペンを使用し、文字は楷書、数字は1.2.3.……の算用数字を用いて、ていねいに記入してください。摩擦熱等でインクが消えるペンは使用不可です。
ExcelもしくはWordにて作成し印刷した書類を提出する場合は、**文字が正しく表示されているか確認してください。**

３．該当箇所にもれなく記入、又は○で囲んでください。また※欄は記入しないでください。

４．年月日等を記入する欄は、西暦を基本としますが、昭和・平成等の元号で記入しても差し支えありません。

５．出願手続後の願書記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号及びメールアドレスに変更があった場合には、人文社会科学研究科支援室大学院係（6ページ【連絡先】）まで連絡してください。

６．提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、本研究科の行う入学試験の受験を許可しないことがあります。また、入学後でも入学を取り消すことがあります。

志　願　票

＜志願票の記入に関する注意事項＞

１．【氏名欄】
氏名が改姓により成績証明書等と異なる者は、（　　）内に「旧姓」等を併せて記入してください。外国籍を有する場合は、アルファベットによる氏名も入力してください。

２．【性別欄】
統計的集計に必要なため、性別を〇で囲んでください。
※入学後の教育研究活動は自認する性別が尊重されます。

３．【入試区分欄】
該当する番号いずれか一つを〇で囲んでください。

４．【指導教員】
現段階で希望する指導教員がいる場合は、その教員名を記入してください（２名まで）。その際、志望する専門分野に対応していることを確認してください。もし、希望する指導教員がいない場合は、記入しなくても構いません。

５．【現住所欄】
出願後、連絡の取れる住所を記入してください。

６．【受験票・合格通知書受信場所欄】
受験票や合格通知書等を確実に受信できる日本国内の住所を記入してください。提出後、変更のある場合は、直ちに連絡してください。

７．【高等学校卒業以後の学歴・職歴欄】
高校卒業後から現在（出願時）に至るまでの経歴について詳記してください。

2027年度

志　願　票

埼玉大学大学院人文社会科学研究科ダイバーシティ科学専攻

※受験番号 （記入しないこと）

フリガナ					
氏名 （旧姓がある場合は括弧書きで併記）					
Name （English） ※外国籍を有する場合のみ記入					
	Family name		First name		Middle name
生年月日	年	月	日　生	選抜区分 （該当する番号を〇で囲むこと）	
性別 ※統計的集計に必要なため。入学後の教育研究活動は自認する性別が尊重されます。	男・女	国籍		1	一般選抜
				2	社会人選抜
				3	社会人推薦特別選抜

出身大学等	大学	学校名	国立・公立・私立	大学 学部	学科（課程）
		卒業（見込）	年　月　日	卒業 ・ 卒業見込み	
	大学院	学校名	国立・公立・私立	大学大学院 研究科	専攻
		修了（見込）	年　月　日	修了 ・ 修了見込み	

当研究科入学後に予定している研究について	
①研究題目：	
②内容説明：	
希望する指導教員名 （２名まで記入可）	

現住所	〒	都･道･府･県		
	TEL	ー	ー	メールアドレス
受験票・合格通知書受信場所	〒	都･道･府･県		
	TEL	ー	ー	メールアドレス

	高等学校卒業以後の学歴・職歴（勤務先名称）
年　　月	立　　高等学校　卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

有職者は以下の欄に現職を記入してください。

現職名		勤務先名	
勤務先住所	〒　　都・道・府・県 TEL　　－　　－　　メールアドレス		

受験票・写真票

＜受験票・写真票の記入に関する注意事項＞

１.【選抜区分欄】
該当する選抜区分の番号（〔志願票〕で選択した選抜区分と同一のもの）を○で囲んでください。

２.【日本語資格欄】
外国籍を有する者は、日本語資格名（日本語能力試験、日本留学試験のいずれか）を記入してください。ただし、日本の大学を卒業した者及び2027年３月までに卒業見込みの者、指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者及び2027年３月までに修了見込みの者は不要です。

○ 2027年度
埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）
第２次募集

受　験　票

選抜区分 （該当番号に○）	１ 一般選抜 ２ 社会人選抜 ３ 社会人推薦特別選抜
受験番号	※ （記入しない）
フリガナ	
氏　名	
専　攻	ダイバーシティ科学専攻
日本語資格	（外国籍を有する者のみ）

１．受験の際はこの受験票を必ず持参してください。

２．この受験票は入学時まで保存してください。

写真貼付
出願３ヶ月以内に撮影した脱帽上半身のもの
（縦４センチ・横３センチ）

きりとらないこと

○ 2027年度
埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）
第２次募集

写　真　票

選抜区分 （該当番号に○）	１ 一般選抜 ２ 社会人選抜 ３ 社会人推薦特別選抜
受験番号	※ （記入しない）
フリガナ	
氏　名	
専　攻	ダイバーシティ科学専攻
日本語資格	（外国籍を有する者のみ）

写真貼付
出願３ヶ月以内に撮影した脱帽上半身のもの
（縦４センチ・横３センチ）

研　究　計　画　書

埼玉大学大学院人文社会科学研究科ダイバーシティ科学専攻

氏名

1）これまでの学修歴について

研究計画を遂行するにあたって基盤となる学術的・実務上の実績について下記の事項を具体的に記述してください。

【一般選抜】

・研究計画の遂行において、基盤となるこれまでの修学内容に触れながら具体的に記述してください。関連する卒業論文がある場合は、その内容についても記述してください。

【社会人選抜及び社会人推薦特別選抜】

・研究計画の遂行において、関連する実務経験とそこから得た知見を具体的に記述してください。これまでの学業実績に関連するものがあれば、その内容についても記述してください。

2）入学後の研究計画について

4,000字程度で記述してください。

（研究題目）

（研究内容）

第２次募集

推　　薦　　書　（社会人推薦特別選抜用）

埼玉大学大学院人文社会科学研究科ダイバーシティ科学専攻

フリガナ	
氏　　名	年　　月　　日生
現勤務先における経歴と勤務形態	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
勤　務　形　態	
推薦理由	

本書の記載事項に誤りのないことを証明します。

年　　月　　日

勤務先名・所在地・電話

責　任　者　　印

※「社会人推薦特別選抜」での出願を希望する者のみ提出してください。
　推薦理由には、大学院における研究と勤務先の業務内容の関係についての記述を含めてください。

第２次募集

収納証明書貼付用紙

収納証明書貼付欄



コンビニエンスストアで受け取った取扱明細書又は払込受領証から**「収納証明書」**部分を切り取り、点線の中にはがれないようにしっかりと貼り付けること。

※「感熱・感圧紙などを変色させることがあります」と記載のある糊は使用しないこと。

大学使用欄

※ 経理課確認欄	※ 研究科受付欄

埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

出願書類　チェックリスト

※このチェックリストも、提出書類確認後同封してください。

提出書類	一般 選抜	社会人 選抜	社会人 推薦特別 選別	備考
志願票				
受験票･写真票				
卒業(見込)証明書				□本学を卒業見込み若しくは卒業した者、又は出願資格⑭により出願する者は不要 □証明書は厳封したもの □英語以外の外国語により作成されたものである場合は、日本語の訳を添付すること
成績証明書				□本学を卒業見込み又は卒業した者は不要 □証明書は厳封したもの □英語以外の外国語により作成されたものである場合は、日本語の訳を添付すること
研究計画書				□指定様式で全ての項目について作成すること □複写して合計 8 部同封すること
学位授与証明書 又は学位授与 申請予定証明書	▽	▽	▽	
推薦書				□所定の用紙「推薦書（社会人推薦特別選抜）」を使用
①日本語能力試験（N1）の成績 ②日本留学試験の成績	▽	▽	▽	□①　N1 の能力認定書（写） □②「日本留学試験成績通知書の写し」又は「日本留学試験成績確認書」及び受験票（写）
在留カードの写し 又は住民票等	▽	▽	▽	□在留資格及び在留期間の明記されたもの □上記がない場合、理由書及びパスポートの写し
収納証明書貼付用紙				□収納証明書を貼付済みであること
返信用封筒				□受験票を送付する宛先（日本国内）を記入すること □410 円切手（速達料金）が貼付済みであること （郵便料金が改訂された場合、改定後の切手(定形　50g 以内＋速達料金)を貼付のこと）

▽は該当者のみ必要な書類

入 学 試 験 出 願 資 格 個 別 審 査 申 請 書

年　　月　　日

埼玉大学大学院人文社会科学研究科長　殿

私は、出願資格の個別審査を受けたいので、申請いたします。

出願資格 （該当する出願資格を〇で囲むこと）	⑨ ・ ⑩ ・ ⑪ ⑫ ・ ⑬ ・ ⑭
志望専攻	ダイバーシティ科学専攻
フ リ ガ ナ	
氏　　名	
生年月日	年　　月　　日
現 住 所	〒 TEL　　－　　－ メールアドレス
出願資格審査結果送付先	〒 TEL　　－　　－
添付書類	**「出願資格⑨～⑭に関する出願資格審査について」**（10ページ）の記載事項を確認し、提出する書類に〇を付けてください。 ・成績証明書　　・卒業証明書 ・在籍期間証明書　　・受験承諾書 ・論文

2027 年度

埼玉大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）
入 試 情 報 開 示 申 請 書

年　　月　　日

埼玉大学大学院人文社会科学研究科長　殿

申請者
（〒　　－　　）
住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり、入学試験の成績について情報開示を申請します。

記

受　験　番　号	
志　望　専　攻	ダイバーシティ科学専攻
選　抜　区　分	□　一般選抜 □　社会人選抜 □　社会人推薦特別選抜

【注】　１．申請者は受験者本人に限ります。

２．本人確認のため受験票（正本に限る。コピー不可）を同封してください（受験票を紛失した場合は、本人と確認できる身分証明書等の写し〔運転免許証の写し、パスポートの顔写真及び住所の記載された箇所の写し等〕を同封すること）。

３．返信用封筒（本人の住所・氏名を明記の上、簡易書留郵便とし、460 円分の切手を貼った長形３号〔12.0×23.5cm〕封筒）も同封してください。

以上

※　埼　玉　大　学　記　入　欄

確　１．受験票
認　２．身分証明書（　　）
受理日　　年　　月　　日

受付番号

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

お申込みの前に

お支払い手続きの途中で「8桁の番号」の入力が求められます。
出願書類に記載したいずれかの電話番号の下8桁を入力してください。
例：07012345678 の場合 → 12345678
0481234567　の場合 → 81234567

電話番号メモ（8桁）

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

https://www.sej.co.jp/services/multicopy

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育 → 入学検定料等支払

LAWSON Loppi　MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp　https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込（学び）」を含むボタン → 学び・教育・各種検定試験 → 大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

埼玉大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

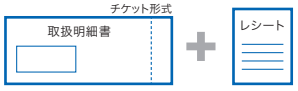
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi）が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」（マルチコピー機）または「払込受領証」（Loppi）。



＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

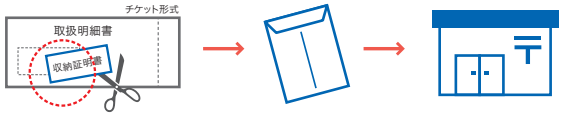
払込手数料	入学検定料が5万円未満	605円（税込）

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、募集要項などの指示に従って郵送してください。

（※お客様控えは、郵送せずお手元に大切に保管をしてください。）

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※申込み時に入力した8桁の番号が収納証明書に印字されていることを確認してください。

【入試・出願に関するお問い合わせ先】　募集要項に記載の連絡先へお問い合わせください。
【入学検定料の払込に関するお問い合わせ先】　埼玉大学　経理課出納担当　TEL 048-858-3942（受付時間）平日9:00～17:00
【操作などのお問い合わせ先】　学び・教育サポートセンター　https://e-apply.jp/e/guide/　＊コンビニ店頭ではお応えできません。